

人間ドック

年々、生活習慣病が増えています。主なものとしてがん、心臓病、脳卒中があげられます。これらの生活習慣病は、気がつかないうちに進行しているのが特徴で日頃の生活習慣が大きく影響します。そのため日常生活を見直し定期的に身体の故障をチェックしていくことが大切です。

※企業、健康保険組合により補助が降りる場合もございます。また、健康保険組合のページにある、中間業者経由での人間ドック受診が可能な場合もございます。詳しくは、ご加入の健康保険組合へお問い合わせください。

人間ドック検査項目（当院標準項目）

基本検査項目	身体測定・腹囲・体脂肪率・血圧・視力（3m法）・聴力（オーディオ法）・診察・既往歴・生活習慣問診（特定健診項目含む）
生理学検査	心電図・眼底・腹部超音波（肝・胆・膵・腎・脾）・肺活量
放射線検査	胸部X線・胃部X線
血液検査	GOT・GPT・ γ -GTP・ALP・T-Bil・LDH・TP・ALB・Amy・HBsAg・HCVAb・A/G比・ZTT・T-cho・TG・HDL-Cho・LDL-Cho・UA・CRE・BUN・HbA1c（NGSP）・BS・CRP定量・Hb・RBC・WBC・Ht・PL・血液型・Fe
尿検査	蛋白・糖・ウロビリノーゲン・潜血・沈渣
大腸検査	便潜血

※内視鏡検査につきましては胃部X線からの変更が可能です。

※変更差額 5,500円（税込）

鎮静剤使用の場合は、3,300円（税込）が別途かかります。

※上記検査項目は日本人間ドック学会が推奨する標準的な検査項目です。

料金

人間ドック スタンダード	49,500円（税込）	—
人間ドック レディース	60,500円（税込）	スタンダード+婦人科（乳・子）検診
人間ドック プラス	88,000円（税込）	スタンダード+胃、大腸カメラ+胸腹CT

メリット

- ・人間ドックは様々な検査を組み合わせで行われ、異常や疾患を早期に発見することが期待されます。これにより、早期治療が可能となり、病気の進行を防ぐことができます。
- ・定期的な人間ドックを受けることで、健康状態を把握し、継続的な健康管理につながります。異常が見つかった場合、医師と協力して対処策を立てることができます。
- ・人間ドックは様々な検査項目を包括的に行うため、全身的な健康状態を把握することができます。

デメリット

人間ドックは一般的に自由診療であり、公的な健康保険が適用されません。そのため、高額な費用がかかりますので、これが負担になることがあります。

ご予約受付・お問い合わせ

健診課にてご予約賜ります。

健診課予約専用電話：03-3902-2622

※午前は混雑するためお電話が繋がりにくくなっております。

お問い合わせは午後のお時間が比較的繋がりがやすいので、つながりにくい場合はお手数ですが、時間をおいてからご連絡下さい。



医療法人社団 景星会赤羽

赤羽東口病院

Akabane East Side Hospital

脳ドック検査のお知らせ

当院では令和5年9月よりMRI（磁気共鳴断層撮影）装置を導入致しました。脳ドックとは、脳梗塞などの脳疾患発症リスクを早期に発見するために、MRIや血液検査など、さまざまな方法で調べる検診コースの総称です。

脳卒中と言われる（脳梗塞、くも膜下出血など）脳血管疾患は、突然発症してそのまま命に関わるケースも少なくありません。また、発症後に一命をとりとめたとしても、麻痺や言語障害などの後遺症を残すケースも多く、一夜にして生活の不便さを残してしまう恐れのある疾患です。

自覚症状などの前触れなく発症することが多く、病気を未然に防ぐためには、高血圧や糖尿病、脂質異常症をはじめとする発症リスクを減らすことが重要となってきます。

■脳ドック検査

脳ドックA（頭部MRI & 頭部MRA）

脳ドックB（頭部MRI & 頭部MRA & 頸動脈MRA）

MRI（磁気共鳴断層撮影）	頭部や頭蓋骨内の断層映像の検査。 脳動脈硬化や無症候性脳梗塞が見つかります。脳腫瘍や脳の萎縮などもわかります。
MRA（磁気共鳴血管撮影）	脳の血管に特化した検査。 くも膜下出血の原因である脳動脈瘤や動静脈奇形などが見つかります。血管の閉塞や狭窄もわかります。
頸動脈MRA	頸部の血管に特化した検査。 頸動脈血栓の有無や動脈硬化の程度を調べます。

■脳ドック検査費用

脳ドックA ￥22,000（税込） 脳ドックB ￥27,500（税込）

※検査のみ料金、結果説明を希望される場合は、別途料金がかかります。

■検査時間

30分程度 ※検査実施には注意事項があります。

■申込方法

予約制 ※当日の検査予約状況によりお受けできない場合があります。

■アフターフォロー

検査を行っていただいたのち、当院の脳ドックではこの検査の結果を、脳神経外科医が読影・診断しています。

また診断された結果により、今後の健康状態をより良い状態を維持できるように、各専門医師・栄養士による生活習慣を含めた総合的なサポート体制を整えております。